

原子力安全対策に関するお知らせ

原子力安全対策に関する最近の取り組み

市政だより 令和6年4月号

最新情報は
市ホームページ
で



▲国の担当者から説明を受ける磯田市長と県内の市町村長

市町村研究会

柏崎刈羽原発の安全対策を 県内市町村長が国へ強く要望

■原子力安全対策室 39・2305

今後も市民の安全・安心のため、原子力安全対策に全力で取り組みます。

↓予算P5

県内全30市町村で構成する「市町村による原子力安全対策に関する研究会」は2月23日、原子力規制庁、内閣府、新潟県の担当者を招き、市町長向けの説明会を開催しました。

代表幹事の磯田市長は、「1

月に発生した能登半島地震により、複合災害時の避難のあり方に新たな課題が見えた。市民の安全確保につながるよう議論したい」とあいさつ。国・県の説明に対して、各市町村長からは次々に要望や意見が出され、活発な議論が交わされました。

市町村長は原子力規制庁に対し、柏崎刈羽原発への継続的な監視や、能登半島地震を踏まえた地震・津波などに対する発電所の安全対策の検証を要望。原子力防災を担う内閣府には、複合災害時の避難路確保や屋内退避のあり方、自衛隊などの実動組織による支援など、避難の実効性向上を求めました。

複合災害を見据え、 避難に実効性を

東京電力は、不適切事案への対応と能登半島地震による自然災害の避難行動が優先される。屋内退避や広域避難の考え方など、原子力規制委員会の検討を踏まえて、各市町村と緊急時対応を議論していく」と述べました。

原子力規制庁は、核物質の防護体制の追加検査や東京電力に対する適格性判断の考え方を説明。市町村が柏崎刈羽

県内全30市町村で構成する「市町村による原子力安全対策に関する研究会」は2月23日、実務担当者会議を開催しました。

代表幹事の磯田市長は1月に発生した能登半島地震を踏まえ、「避難のあり方や活断層の検証など、原子力災害時の課題が見えた。市民の安全確保を最優先に議論していきたい」とあいさつ。各市町村からは、国や東京電力へ多くの意見や要望が出されました。

市政だより 令和6年3月号

市町村 研究会

能登半島地震で課題を再確認 原子力災害時の安全確保を要望

原子力規制庁は、核物質の防護体制の追加検査や東京電力に対する適格性判断の考え方を説明。市町村が柏崎刈羽

305

最新情報は
市ホームページ
で



市は今後も市民の安心・安全のため、必要な情報開示や安全対策を求めていきます。



◆市町村、国、県、東京電力の担当者など約70人を前にあいさつする磯田市長

■原子力安全対策室 39・2305

最新情報は
市ホームページ
で





◆滝沢内閣府副大臣（右から5番目）に要望書を提出する磯田市長（右から2番目）ら

柏崎刈羽原子力発電所に関する議論の本格化を見込み、磯田市長らUPZ^{*}圏内の首長と県は昨年12月19日、内閣府と原子力規制庁に対し、再稼働のいかんに関わらず、原発の安全対策の徹底と防災対策の推進を求める要望書を提出しました。

要望を受けた滝沢求内閣府副大臣は「豪雪との複合災害時の円滑な避難対策が重要だ。地域の声をしっかりと聞きながら、関係省庁と連携して進める。原子力防災への備えに終わりはない。今後も住民の安全・安心を第一とし、体制のさらなる充実・強化に取り組む」と述べました。

磯田市長は「国が前面に立ち、原子力安全対策に責任を持つ体制をつくるべき」と述べました。

主な要望内容

○柏崎刈羽原子力発電所の安全対策の徹底

- ・東京電力の原子力事業者としての適格性の厳格な審査
- ・国が原発の安全対策に責任を持つ体制の構築
- ・集中立地へのリスク軽減やテロ・ミサイル攻撃などの対策の強化
- ・住民への丁寧な説明

○複合災害時を含めた防災対策の推進

- ・豪雪時を含む避難計画の実効性の向上
- ・防災対策の充実に向け、各市町村が必要とする財政措置や支援制度などの構築
- ・UPZ圏内の住民が円滑に屋内退避をするための支援策の構築
- ・各市町村の情報通信設備などの整備に向けた支援



しい。できること全てに、速やかに取り組んでもらいたい」と改めて強く要望しました。今後も市民の安全・安心のため、原子力安全対策にしっかりと取り組みます。

* UPZ…原子力発電所からの距離が半径おおむね5km～30kmの区域。柏崎刈羽原発では、長岡市、上越市、小千谷市、十日町市、見附市、燕市、出雲崎町が含まれる

問原子力安全対策室 39・2305

柏崎刈羽原発の安全対策と防災対策を国に強く要望

県が安定ヨウ素剤を事前配布します

原子力災害時に速やかに安定ヨウ素剤を服用できるよう、あらかじめ県が配布を行います。UPZ圏内に住む人が対象です。

安定ヨウ素剤とは

- ▶原子力災害時に放出される放射性ヨウ素による、甲状腺の内部被ばくを抑える効果がある医薬品です。
- ▶放射性ヨウ素を吸入する24時間前から2時間後までに服用することで、甲状腺への蓄積を抑制します。
- ▶年齢が低いほど甲状腺が放射性ヨウ素を取り込みやすいため、未成年者、妊婦、授乳中の人は、安定ヨウ素剤の服用効果が大きいとされています。
- ▶妊婦、授乳中の人が妊娠希望の女性を除く40歳以上の人には、安定ヨウ素剤を服用する必要性は低いとされています。



▶詳しくは
県ホームページで



●配布対象者

市内（UPZ圏外の栃尾地域を除く）に住民票があり、次のいずれかに該当する人

①40歳未満の人

※2月下旬から順次、県が案内を送ります

②40歳以上で、妊婦・授乳婦・妊娠希望の女性など、受け取りを希望する人

●受け取り方法

郵送、薬局、配布会場のいずれかを選択。申し込み方法は、県からの案内またはホームページ・電話などで。

●配布時期

3月以降

●問い合わせ

県感染症対策・薬務課薬務係

☎025・280・5237

市政だより 令和6年1月号



原発事故「3つの検証」県に質疑

県内の全市町村でつくる原子力安全対策に関する研究会で、県が福島第一原発事故の「3つの検証」の総括を報告。代表幹事の磯田市長は「数ある課題の解決に向け、国や県、事業者に意見していきたい」と述べました。(11月17日)

市政だより 令和5年12月



原子力災害を想定し、防災訓練

国や県と連携して行った原子力防災訓練に、山古志・小国地域の住民が参加しました。屋内への退避の後、代表者約90人がバスなどで魚沼市へ一時移転し、汚染状況の検査などを実施。避難の一連の流れを確認しました。(10月29日)

市政だより 令和5年10月

10/29
日

原子力防災訓練用の避難情報を配信します

原子力災害に備えた住民避難訓練を山古志・小国地域で行います。実際の災害と間違わないようご注意ください。

- ①午前8時30分ごろ…緊急告知FMラジオ、市公式SNSなど
- ②午前9時ごろ…①の手段、エリアメール・緊急速報メール

問 原子力安全対策室アオ 39・2305



エリアメール・緊急速報メールのイメージ

市政だより 令和5年9月号

原子力の懸念への対応、国に求める

市町村による原子力安全対策に関する研究会
実務担当者会議



県内全30市町村で構成する「市町村による原子力安全対策に関する研究会(代表幹事・長岡市長)」は、実務担当者会議を開催。磯田市長は「国はできることは何でもやるという覚悟で安全対策に取り組んでほしい」と強く求めました。

各市町村からは大雪との複合災害時の避難など多くの懸念が示され、国からはしっかり対応していきたいと回答がありました。今後も市民の安全・安心のため、原子力安全対策にしっかりと取り組みます。(7月27日)

市政だより 令和5年4月号

被ばく対策には、建物の中にとどまる「屋内退避」が有効なんだ。動画を活用した市政出前講座も実施しているから、地域防災力の向上にぜひ活用してね。



▲こちら

▶長岡の防災キャラクター
・ポーサイダーブルー



万が一のとき取りるべき行動を紹介!
原子力防災普及啓発動画をリニューアル
原子力防災ホームページなどで配信するほか、各コミュニティセンターや支所で貸し出します。
問 原子力安全対策室アオ 39-2305

原子力安全対策の出前講座を実施しています！

長岡市原子力安全対策室では、**動画や放射線測定体験キットを活用した出前講座を実施しています。**

原子力災害時に正確な情報に基づき冷静な対応をとるためには何が必要か、専門の講師が分かりやすく説明します。

ぜひ、お気軽にお申込みください！

原子力防災ホームページ>市からのお知らせ>出前講座をご活用ください
<https://portal.radiation.city.nagaoka.niigata.jp/>



問 原子力安全対策室 ☎ 39・2305

原子力防災普及啓発動画をご活用ください！

原子力災害時の基本的な行動や長岡市の原子力安全対策の取り組みをまとめたこの動画では、「**まずは、屋内退避**」をはじめとする、**万が一の時にとるべき行動**や**「基本の避難先」**などについて分かりやすく紹介！

原子力防災ホームページなどの配信のほか、各コミュニティセンターや各支所でDVDの貸し出しも行っています。

地域防災力の向上にぜひご活用ください！

原子力防災ホームページ>緊急時の行動>長岡市原子力防災ガイド
<https://portal.radiation.city.nagaoka.niigata.jp/>



【普及啓発動画内容】

本編 みんなの安全と安心を守るために～長岡市原子力防災ガイド～
(通常版・字幕版)

- 特典** ①放射線の基礎知識
②原子力防災クイズ
③原子力安全対策の取り組み
④原子力防災訓練 記録映像



問 原子力安全対策室 ☎ 39・2305